

第126回 社団法人日本脳神経外科学会 関東支部学術集会

会期：平成27年4月18日（土）

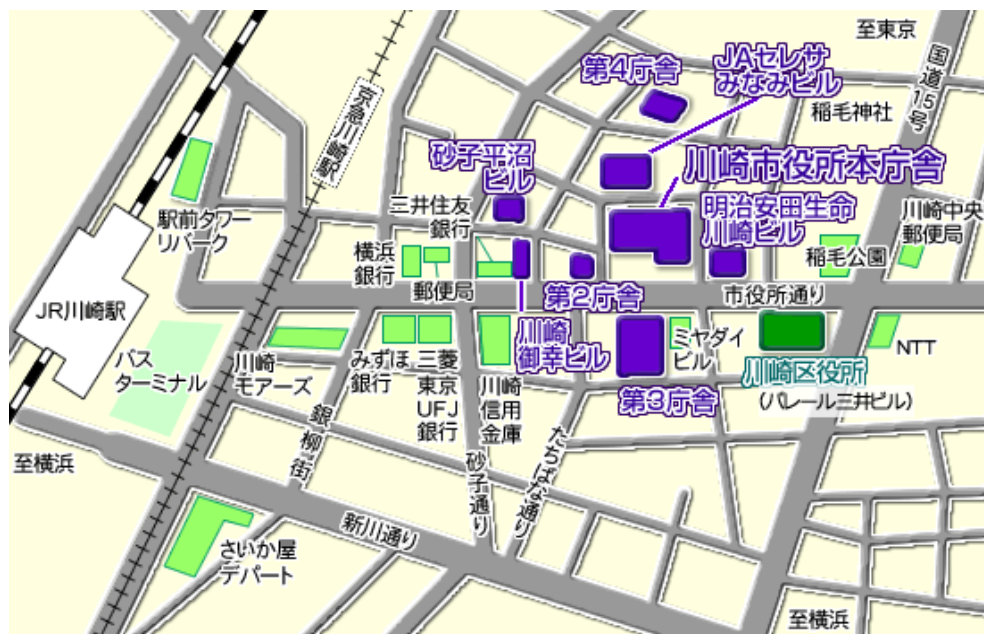
場所：川崎市第四庁舎（いさご館）

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 TEL：044-200-2141

会長：長島 梧郎 川崎市立多摩病院 脳神経外科

（指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学）

URL：<http://www.city.kawasaki.jp/>



川崎市第四庁舎（いさご館）〒210-8577 川崎市川崎区宮本町3-3 TEL：（代表）044-200-2141
【最寄駅】 JR 東海道線・京浜東北線・南武線 川崎駅東口 500m 徒歩8分
京浜急行 川崎中央駅 300m 徒歩5分

- 演者の方へ 発表時間：口演5分・討論2分、発表形式：プロジェクター1面
ご発表データはできるだけご自身のPCでお持ちください。USBメモリーでも可能ですが、動画をご使用の場合およびMacintoshをご使用の場合は、必ずご自身のPCをお持ち下さい。ご発表データはWindowsのPowerPointで再生可能な形式として、ファイル名は「演題番号 お名前」として下さい。音声は使用できません。
プロジェクターとの接続はミニD-SUB15ピン端子となります。これ以外の外部モニタ出力端子の場合（Macintoshや一部のWindows）は、各自で変換アダプタをご準備下さい。
- 学会参加費 2,000円（当日会場でお支払い下さい。）
脳神経外科学会会員証カードによるクレジット登録が可能です。
- ランチョンセミナー 12時25分「脳神経外科と医療訴訟」
平沼法律事務所 平沼直人 弁護士
昼食を用意しておりますが、数に限りがありますことをご了承ください。
- 支部理事会 15時～ 川崎市第四庁舎（いさご館）4階会議室
役員の先生方はご出席をよろしくお願いいたします。
- 安全講習、FD講習はございません。

日程表

	A 会場		B 会場	
8:30	開場（参会受付・PC 受付）			
9:05	開会挨拶 会長：長島梧郎			4 階会議室
9:10	9:10～10:05 A1-01～A1-07 脳腫瘍 1 （悪性脳腫瘍）	9:10	9:10～9:55 B1-01～B1-06 脳腫瘍 3 （良性脳腫瘍 他）	機器展示 ドリンクコーナー
10:05	10:05～10:50 A2-01～A2-06 脳腫瘍 2 （良性脳腫瘍）	9:55	9:55～10:50 B2-01～B2-07 脳血管障害 3 （血管内治療 他）	
10:50	10:50～11:35 A3-01～A3-06 血管障害 1 （脳動脈瘤）	10:50	10:50～11:35 B3-01～B3-06 脳血管障害 4 （脳梗塞 他）	
11:35	11:35～12:15 A4-01～A4-05 血管障害 2 （AVM、AVF）			
12:25	12:25～13:25 ランチョンセミナー 野田 昌幸 先生 平沼 直人 先生			
13:35	13:35～14:05 A5-01～A5-04 合併症			
14:05	14:05～15:00 A6-01～A6-07 外傷・感染	14:00	14:00～14:50 B4-01～B4-07 脊髄	
15:00	15:00～15:45 A7-01～A7-05 機能脳神経外科 他			
15:45	閉会挨拶 会長 長島梧郎			

A会場 (2 階ホール)

■会長挨拶

9:05～9:10

■A1：脳腫瘍 1（悪性脳腫瘍）

9:10～10:05

座長：糟谷 英俊（東京女子医科大学東医療センター 脳神経外科）

A1-01	広範な髄液播種で発症した神経膠芽腫の 1 例 順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経外科	新井 晶
A1-02	膠芽腫患者の機能温存を重視したベバシズマブ使用 2 自験例 日本医科大学脳神経外科	樋口 直司
A1-03	小脳延髄部神経節膠腫の一手術例 山梨大学医学部脳神経外科	福田 憲人
A1-04	下垂体部アポクリン腺癌の一例 東京女子医科大学東医療センター脳神経外科	前川 達哉
A1-05	基底核病変の自然消退後に発症した悪性リンパ腫の 1 例 慶應義塾大学医学部脳神経外科	金澤 徳典
A1-06	先天性 左翼口蓋窩～眼窩内 mature teratoma の一例 神奈川県立こども医療センター脳神経外科	川崎 貴史
A1-07	広範な脳腫脹を伴った再発視床部神経膠腫に対して減圧開頭術と Bevacizumab 投与が著効した 1 手術例 防衛医科大学脳神経外科	田邊 宜昭

■A2：脳腫瘍 2（良性脳腫瘍）

10:05～10:50

座長：川崎 隆（横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経外科）

A2-01	閉塞性水頭症にて発症したモンロー孔近傍の海綿状血管腫の一例 昭和大学藤が丘病院脳神経外科	松本 浩明
A2-02	外側後頭蓋窩に発生した類皮腫の 1 例 横浜市立大学附属市民総合医療センター脳神経外科	飯田 悠
A2-03	Solitary tentorial sarcoid granuloma の 1 例 東京医科大学脳神経外科	永井 健太
A2-04	多発髄膜腫に悪性神経膠腫が合併した 1 症例 筑波大学医学医療系脳神経外科	西津 練
A2-05	鞍上部胚細胞腫に対する放射線照射後に発生した多発 meningioma の 1 例 東京慈恵会医科大学附属第三病院脳神経外科	渡邊 信之
A2-06	McCune Albright 症候群に発生した GH 産生下垂体腺腫の一例 佐久総合病院佐久医療センター脳神経外科	大澤 祥

■A3：血管障害 1（脳動脈瘤）

10:50～11:35

座長：松本 浩明（昭和大学藤が丘病院 脳神経外科）

- | | | |
|-------|---|-------|
| A3-01 | 急性硬膜下血腫を呈した症候性巨大海綿静脈洞部内頸動脈瘤
東海大学医学部脳神経外科 | 重松 秀明 |
| A3-02 | 急性硬膜下血腫で発症した末梢性脳動脈瘤の 1 例
JR 東京総合病院脳神経外科 | 池田 律子 |
| A3-03 | くも膜下出血(SAH)手術後に Segmental Arterial Mediolysis(SAM)による腹腔内出血を発症した 1 例
昭和大学藤が丘病院脳神経外科 | 河面 倫有 |
| A3-04 | 顔面けいれんに対する MVD の術後 28 年を経て発症した、同側 OA の途絶を伴った PICA dissecting aneurysm に対し、STA & PICA 吻合及び PICA trapping を行った一例
医療法人財団健貢会 総合東京病院脳神経外科 | 酒井 淳 |
| A3-05 | 症候性両側巨大椎骨動脈瘤に対して combined treatment が奏効した 1 例
千葉大学医学部脳神経外科 | 高 躍 |
| A3-06 | 海綿静脈洞内へ進展した PRL 産生腫瘍の薬物治療後に発生した海綿静脈洞部内頸動脈瘤 の一例
日本赤十字社医療センター脳神経外科 | 蠣崎 昭太 |

■A4：血管障害 2（AVM・AVF）

11:35～12:15

座長：石原 正一郎（埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科）

- | | | |
|-------|---|--------|
| A4-01 | 後下小脳動脈を流入動脈とする頭蓋頸椎移行部動静脈瘻の一例
横須賀市立市民病院脳神経外科 | 三宅 茂太 |
| A4-02 | Protein S 欠乏症を伴った静脈洞血栓症の 1 例
東邦大学医学部医学科脳神経外科 | 上田 啓太 |
| A4-03 | 出産時に生じた硬膜動静脈瘻によるくも膜下出血の一例
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院脳神経外科 | 小野寺 英孝 |
| A4-04 | Hybrid OR を使用した Dural AVF に対する穿頭直接穿刺法の経験
埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科 | 塚越 瑛介 |
| A4-05 | 開頭手術で治癒した上錐体静脈洞硬膜動静脈瘻の一例
NTT 東日本関東病院脳神経外科 | 大島 聡人 |

■ランチセミナー

12:25～13:25

座長 長島 梧郎（川崎市立多摩病院 脳神経外科）

1. 髄液漏予防のためのフィブリン糊の使用法

川崎市立多摩病院脳神経外科 野田 昌幸

2. 「脳神経外科と医療訴訟」

平沼法律事務所 平沼 直人弁護士

共催：帝人ファーマ株式会社

■A5：合併症

13:35～14:05

座長：平沼 直人（平沼法律事務所）・鈴木 龍太（鶴巻温泉病院）

A5-01 慢性硬膜下血腫に対する穿頭洗滌術時の合併症について

川崎市立多摩病院脳神経外科 小林 敦

A5-02 慢性硬膜下血腫術後管理のピットフォールー緊急開頭が必要になった1例—

聖マリアンナ医科大学脳神経外科 神野 崇生

A5-03 ワーファリン内服中止による周術期の塞栓性合併症

川崎市立井田病院脳神経外科 小野塚 聡

A5-04 未破裂脳底動脈瘤に対するコイル塞栓術中破裂により死亡した症例

横須賀市立うわまち病院脳神経外科 保格 宏務

■A6：外傷・感染

14:05～15:00

座長：大塩恒太郎（聖マリアンナ医科大学 脳神経外科）

A6-01 左右で異なる塞栓法を選択した難治性両側慢性硬膜下血腫の1例

聖マリアンナ医科大学脳神経外科 佐瀬 泰玄

A6-02 救命し得た開放性脳損傷の一例

東京女子医科大学附属八千代医療センター脳神経外科 今中 康介

A6-03 くも膜のう胞に起因する慢性硬膜下血腫の発生機序—術後長期観察による予後について—

東邦大学医学部医学科脳神経外科 寺園 明

A6-04 受傷2週間後に脳内出血をきたした中硬膜動脈仮性動脈瘤の1例

東京女子医科大学東医療センター脳神経外科 高橋 祐一

A6-05 感染を合併した慢性硬膜下血腫の1例

千葉中央メディカルセンター脳神経外科 木原 一徳

A6-06 感染性心内膜炎治療終了4年後に破裂をきたした細菌性脳動脈瘤の1例

横浜新都市脳神経外科病院脳神経外科 福田 慎也

A6-07 感染性動脈瘤によるくも膜下出血を合併した細菌性髄膜炎の37歳女性例

横浜医療センター脳神経外科 野田 尚之

■A7：機能脳神経外科 他

15:00～15:45

座長：稲次 基希（東京医科歯科大学 脳神経外科）

A7-01	MRI 陰性の側頭葉てんかんに対する経シルビウス裂到達法による海馬多切術の有効性	東京都立神経病院脳神経外科	阿部 泰明
A7-02	責任血管が VII/VIII を貫通していた顔面痙攣の手術工夫	日本医科大学千葉北総病院脳神経センター	梅岡 克哉
A7-03	くも膜嚢胞との鑑別が困難だった epidermoid cyst の一例	東京都保健医療公社豊島病院脳神経外科	熊谷 廣太郎
A7-04	小児期の MRI から 10 年後に判明した家族性もやもや病の 1 例	東京医科歯科大学脳神経外科	青山 二郎
A7-05	頭蓋骨内に静脈洞様の血液腔を形成した嚢状病変の 1 例	東京都立神経病院脳神経外科	池田 峻介

■閉会の辞

15:45～15:50

B 会場（4 階第 6 第 7 会議室）

■B1：脳腫瘍 3（良性脳腫瘍 他）

9:10～9:55

座長：山口 崇（自治医科大学 脳神経外科）

B1-01	サイバーナイフ 8 分割定位放射線治療を施行した再発頭蓋咽頭腫の 1 例	総合南東北病院脳神経外科	佐々木 裕亮
B1-02	比較的大きな転移性脳腫瘍に対する寡分割定位的放射線治療—肺癌，乳癌，消化管癌での比較	千葉県循環器病センター脳神経外科	永野 修
B1-03	後頭骨に浸潤を示し巨大な後頸部腫瘤を呈した神経線維腫の一例	埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科	吉田 信介
B1-04	経シルビウス裂到達法が摘出に有用であった側脳室下角内上衣下腫の 1 手術例	東京都立神経病院脳神経外科	小林 裕介
B1-05	Embospher を用いて術前腫瘍栄養血管塞栓術を行った髄膜腫摘出術の治療 経験	東京都立多摩総合医療センター脳神経外科	寺西 裕
B1-06	新型ニューロナビゲーターの開発と手術への応用	自治医科大学脳神経外科	佐藤 信

■B2：血管障害 3（血管内治療 他）

9:55～10:50

座長：庄島 正明（東京大学 脳神経外科）

- | | | |
|-------|--|--------|
| B2-01 | 破裂 PICA involved aneurysm に対する血管内治療の 2 例
医療法人財団報徳会 西湘病院脳神経外科 | 竹内 昌孝 |
| B2-02 | 脳底動脈本幹部血栓化動脈瘤に対する血管内治療を施行した一例
東京都立広尾病院脳神経外科 | 吉田 賢作 |
| B2-03 | 遺残三叉動脈本幹の動脈瘤破裂による海綿静脈洞瘻に対してコイル塞栓術を施行した 1 例
東京大学医学部脳神経外科 | 三谷 知広 |
| B2-04 | クモ膜下出血で発症した後視床穿通枝動脈瘤に対してコイル塞栓術が有効であった 1 例
東京女子医科大学脳神経外科 | 富永 禎弼 |
| B2-05 | 血腫被膜に異なる二つの病理組織学的所見を有する Encapsulated Chronic Intracerebral Hematoma の一例
東京都保健医療公社 豊島病院脳神経外科 | 黒羽 真砂恵 |
| B2-06 | 脳室鑄型血腫に対する軟性内視鏡を用いた血腫除去術の検討
JA 埼玉県厚生連 久喜総合病院脳神経外科 | 豊岡 輝繁 |
| B2-07 | 脳動静脈奇形ガンマナイフ治療後に発症し増大した慢性被膜化脳内血腫の 1 例
東京慈恵会医科大学附属柏病院脳神経外科 | 武井 淳 |

■B3：血管障害 4（脳梗塞 他）

10:50～11:35

座長：塩川 芳昭（杏林大学 脳神経外科）

- | | | |
|-------|---|--------|
| B3-01 | 内頸動脈形成不全に中硬膜動脈起源中大脳動脈を認め一過性脳虚血発作を繰り返した 1 例
千葉徳洲会病院脳神経外科 | 森戸 知宏 |
| B3-02 | 無名動脈可動性プラークに対して Hybrid Surgery を行った 1 症例
杏林大学医学部脳神経外科 | 今井 大也 |
| B3-03 | 新規経口抗凝固薬内服中の脳梗塞に対して血管内治療を施行した一例
東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科 | 平井 希 |
| B3-04 | 超音波検査による頭蓋内血管の血行動態について一頭蓋内静脈血流を中心に一
保谷厚生病院脳神経外科 | 中岡 勤 |
| B3-05 | 脳動脈解離による急性期脳梗塞に対し、STA-MCA バイパス術が有効であった一例
自治医科大学付属さいたま医療センター脳神経外科 | 伊古田 雅史 |
| B3-06 | Non-filling 現象との鑑別が困難であった急性硬膜下血腫合併皮質下出血の一例
厚木市立病院脳神経外科 | 中村 文 |

■B4：脊髄

14:00～14:50

座長：中村 歩希（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 脳神経外科）

B4-01	巨大脊髄髄内腫瘍の手術—staged surgery の実際— 横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科	稲垣 浩
B4-02	腹側に発生した急性脊髄硬膜外血腫の1例 菊名記念病院脳神経外科	小林 達弥
B4-03	腰髄レベルに発生した硬膜外血管脂肪腫の一例 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター脳神経外科	武石 英晃
B4-04	脊髄髄内膿瘍を来した Currarino 症候群の一例 順天堂大学医学部脳神経外科	阿部 瑛二
B4-05	クモ膜下出血治療経過中に脊髄病変による対麻痺を合併した1例 土浦協同病院脳神経外科	伊藤 なつみ
B4-06	脊髄硬膜外血腫を呈した脊髄硬膜外動静脈瘻の一例 東京慈恵会医科大学脳神経外科	佐藤 邦智
B4-07	外科的治療介入によって改善を得た再発硬膜動静脈瘻の一例 国立国際医療研究センター病院脳神経外科	山口 翔史